

行政機関等匿名加工情報をその用に供して行う事業に関する提案書

年 月 日

国立大学法人九州大学 殿

郵便番号

(ふりがな)

住所又は居所（法人その他の団体にあっては、本店又は
主たる事務所の所在地を記載すること。）

(ふりがな)

氏 名（法人その他の団体にあっては、名称及
び代表者の氏名を記載すること。）

連絡先電話番号（連絡のとれる電話番号を記載すること。）

担当部署等がある場合は、当該担当部署
名及び担当者を記載すること。）

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第112条の規定により、次のと
おり行政機関等匿名加工情報をその用に供して行う事業に関する提案をします。

1. 個人情報ファイルの名称

2. 行政機関等匿名加工情報の本人の数

3. 加工の方法を特定するに足りる事項

4. 行政機関等匿名加工情報の利用

（1）利用の目的

（2）利用の方法

（3）利用に供する事業の内容

（4）上記（3）の事業の用に供しようとする期間

5. 漏えいの防止等行政機関等匿名加工情報の適切な管理のために講ずる措置

6. 行政機関等匿名加工情報の提供の方法

- (1) 提供媒体 CD-R DVD-R
- (2) 提供方法 交付 郵送

記載要領

1. 「個人情報ファイルの名称」には、九州大学のホームページにおいて公表されている個人情報ファイル簿（法第 111 条の提案の募集をする個人情報ファイルである旨が個人情報ファイル簿に記載されている個人情報ファイルに限る。以下同じ。）の「個人情報ファイルの名称」を記載すること。
2. 「提供を求める行政機関等匿名加工情報に含まれる本人の数」には、提案をする者が提供を求める行政機関等匿名加工情報に含まれる本人の数（下限は千人）を記載すること。
3. 「加工の方法を特定するに足りる事項」には、九州大学において具体的かつ明確に加工の方法を特定できる情報を記載すること。具体的には、個人情報ファイル簿に掲載されている「記録項目」のうち行政機関等匿名加工情報として提供を希望する記録項目名及び当該記録項目名ごとの情報の程度（例えば、記録項目が「住所」であれば「都道府県名のみ」とする。）を記載すること。
4. 「行政機関等匿名加工情報の利用」には、（1）から（4）までの事項を具体的に記載すること。また、（4）の「上記（3）の事業の用に供しようとする期間」には、事業の目的、内容並びに行政機関等匿名加工情報の利用目的及び方法からみて必要な期間を記載すること。
5. 「漏えいの防止等行政機関等匿名加工情報の適切な管理のために講ずる措置」には、「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（仮名加工情報・匿名加工情報編）」を踏まえて記載すること。
6. 「行政機関等匿名加工情報の提供の方法」には、該当する□のチェックボックスに「レ」マークを入れること。
7. 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。